



白い被せ物、CAD/CAM冠って？



金属を使わない保険の被せ物（クラウン）、「CAD/CAM冠」の保険適用範囲が広がり、前歯の被せ物も保険でできるようになったんです。
とはいえ、あまり聞きなれない「CAD/CAM冠」。どんな被せ物で、どのようなメリット、デメリットがあるのでしょうか？

CAD/CAMというのは歯科だけでなく、さまざまな工業製品製作に使われている言葉です。

CADは Computer Aided Design

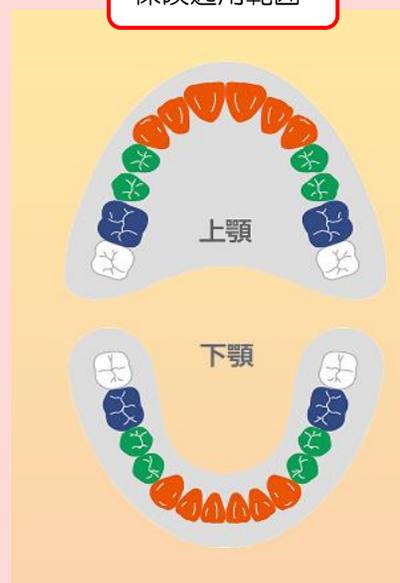
CAMは Computer Aided Manufacturing の総略。

つまり、手作業だった設計や製造をコンピューターで自動化して作る被せ物のことです。

CAD/CAM冠の製作工程



保険適用範囲



保険適用されるのは前歯から第一大臼歯まで。
しかし口腔内の状態や、咬合の状態など条件がクリアしないと適用できない歯もあります。

CAD/CAM冠のメリット・デメリット

メリット

- ・メタルフリーの治療ができる。
- ・金属冠（銀歯）のように目立たない。
- ・歯茎に金属色が黒っぽく影響しない。

デメリット

- ・従来の金属を使う被せ物より外れたり割れたりすり減ったりしやすい
- ・金属を使う被せ物より歯を削る量が多い。
- ・長く使うといくらか変色する。
- ・セラミックやジルコニアにくらべてしまうと審美性はそれほど高くない。

金属に比べ審美性に優れたCAD/CAM冠ですが、メリットだけではなくデメリットもあります。

噛む力が強い方にはおすすめできないなど色々な問題もありますが、金属アレルギーをお持ちの方には安心な被せ物でもあります。

強度の問題や適合の問題などが残るため、安易に「保険適用の白い歯」としてどんな方にもお勧めできるものではありませんが、気になる方は是非ご相談ください。